

海を
活かす
守る
興す



2026 School Guide

山形県立加茂水産高等学校

Yamagata Prefectural Kamo Fisheries High School



水産を学ぶ 加茂水産で学ぶ

水産科

海を活かす
海洋技術系

船舶や資源管理型漁業の
スペシャリスト

海を守る
資源増殖系

海洋資源の利用・保全の
スペシャリスト

海を興す
食品系

食品の製造や品質・安全管理
流通のスペシャリスト

海・船・水産物の スペシャリストになる



GET IT BY YOUR HANDS.

海洋技術系

主な専門科目

●総合実習 / 選択科目（小型船舶・ダイビングなど）

2年生では実習船「鳥海丸」で2か月間の長期実習航海を通して水産物の獲り方や船舶運航を学びます。漁業や海運業界で活躍できる知識と技術を学びます。

●船舶運用

船舶を安全かつ適切に運用するために必要な操船技術や整備技術、海洋気象など海技士（航海）免状取得に向けた知識と技術を学びます。

活躍の場は世界の海

海は世界へと通じています。本類型では国内外を航行する大型船舶の免許（海技士）、小型船舶の免許、ダイビング、Cカードなど海で働くために必要な資格の取得を目指した学習を行っています。海が好きな人、魚が好きな人、船が好きな人、活躍の場を広げませんか？

●航海・計器

船舶を安全かつ適切に航海を行うために必要な航海術や航海計器の取り扱い、航海計算方法、海上法規など海技士（航海）免状取得に向けた知識と技術を学びます。

●漁業

海の豊かさや海洋環境を守るために、資源管理型漁業や漁業経営、水産物の流通、漁獲物の捕獲方法などに関する知識と技術を学びます。





限りある資源と共に

資源増殖系

「未来」を見据えた資源管理！

現在、私たちの日常生活に欠かせない様々な水産資源が減少傾向にあります。この限りある資源をテーマに、海洋環境、海洋生物などの生態、増養殖などについて学びます。

主な専門科目

●総合実習

2年生では主に淡水生物、3年生では主に海洋生物の飼育・放流などを行います。また、藻場保全活動など、海の環境を守るための活動も行います。

●海洋生物

海洋生物が生息する環境の特徴、生態系、各種生物の生理生態、分類、資源管理などについて学びます。

●資源増殖

水生生物の増養殖、病気、餌、バイオテクノロジー、資源管理などについて学びます。

●水族館学概論

水族館が行っている展示生物の採集、施設の維持管理方法などについて学びます。実際に海や川に行って採集した生物を用いて、加茂水族館で企画展示を行っています。





すべては「おいしい！」のために

食品系

主な専門科目

●総合実習

2年生から HACCP（ハサップ）を導入した水産加工実習を行っています。製造したサンマやマグロといった缶詰は県内で販売実習も行っています。

●食品製造

水産物に限らず食品の製造原理や加工技術について学び、将来、食品工場で製造・加工業務をするための基礎的な能力を身に付けます。

地元の水産物で新製品開発

缶詰やさつま揚げ、ラーメンに使う焼干しなど、水産物の加工品にはたくさんの種類があります。様々な加工方法と地元のおいしい水産物を組み合わせることで、魅力あふれる水産加工品の開発を目指しています。「おいしい」新製品を開発して、食べてくれるお客様を喜ばせることを目指して頑張っています。

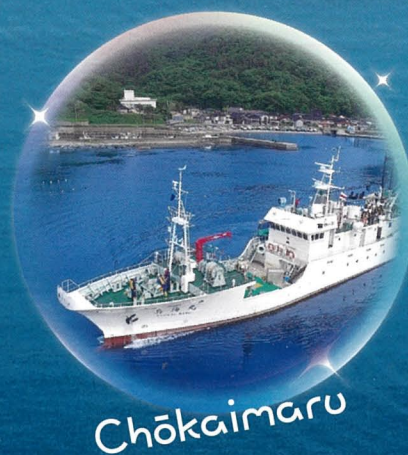
●課題研究

3年生から開講する授業です。これまでに学んだ知識や技術を用いて、地元の水産物で新製品開発を行っています。トビウオやカナガシラ、アマエビを使った醤油ラーメンや濃厚海老味噌ラーメンのほか、魚肉ソーセージ、アヒージョ缶詰などを開発してきました。日本海にはあまり利用されていない水産物がまだまだ多く存在します。それら低利用資源から新製品を開発し、新たな価値の創出を目指しています。



- 4月 始業式・入学式
前期生徒総会
- 5月 水開き
1年体験航海
3年沿岸航海実習（至宮古市）
- 6月 インターンシップ
3年底引き網漁業体験実習
- 7月 創立記念カッターレース
シーサイドフェスティバル
1年海洋訓練
- 8月 インターハイ
2年海洋資源活用航海
- 9月 2年海洋資源調査航海
2年総合実習航海
- 10月 磯釣り大会
- 11月 水納め
- 12月 修学旅行
クラス対抗球技大会
後期生徒総会
- 1月 課題研究発表会
- 3月 卒業式

水産高校での体験が自分を越えるステップに！



Chōkaimaru

漁業実習船鳥海丸は、船舶運航実習をはじめ、日本海を中心とした、イカ釣り実習やベニズワイガニ罎実習など漁業実習を行っています。漁師や船乗りを目指す皆さん集まれ！

海の間近で

部活動で充実した学校生活を！

バスケットボール部
ヨット部
陸上部
バドミントン部
剣道部
卓球部
相撲部
ダイビング部
和太鼓部
水産生物部
ボランティア部
食品加工同好会



Aquarium

学校裏の海でも意外な生物が姿を現すこともあります。そんな生物たちをきれいに見せることができる水槽をレイアウトしてみませんか？



Food

庄内で漁獲される旬の水産物をふんだんに使ったラーメンの研究をしています。ラーメン好きの皆さん！自分たちでオリジナルのラーメンを研究しませんか？



Diving

加茂ビーチはダイビングスポットとして全国から人が集まります。日々の授業や部活動でダイビングやマリンスポーツができるのは本校だけ！スキューバダイビングの資格も取ることができますよ！



体験する学び

- 五級海技士試験（筆記免除／航海）
- 四級海技士試験（筆記／航海）
- 海上特殊無線技士（一級・二級）
- 小型船舶操縦士（一級・二級）
- 潜水士

- 二級ボイラー技士・小型ボイラー（講習）
- 乙種危険物取扱者（乙種・丙種）
- ガス溶接技能講習修了書
- アーク溶接特別教育講習終了書
- スクーバダイビングCカード
- 食品衛生責任者養成講習

- 漁業技術検定
- 栽培漁業技術検定
- 潜水技術検定
- 食品技能技術検定
- HACCP 基本技能検定

進学（令和3年度～令和6年度）

【4年制大学】

- ・水産大学校海洋機械工学科
- ・東海大学生物学部海洋生物科学科
- ・石巻専修大学理工学部
- ・東北公益文科大学公益学部
- ・ものづくり大学
- ・大東文化大学スポーツ健康科学部

【専攻科・短期大学校等】

- ・国立宮古海上技術短期大学校
- ・国立清水海上技術短期大学校
- ・岩手県立宮古水産高校専攻科
- ・愛媛県宇和島水産高校専攻科

【専門学校等】

- ・山形県立農林大学校
- ・仙台ECO動物海洋専門学校
- ・TCA東京ECO動物海洋専門学校
- ・Wan国際ペットワールド専門学校
- ・埼玉動物海洋専門学校
- ・酒田調理師専門学校

- ・日本自然環境専門学校
- ・新潟こども医療専門学校
- ・山形Vカレッジ
- ・新潟デザイン専門学校
- ・日本工学院専門学校蒲田校

就職（令和3年度～令和6年度）

【県内】

- ・一般社団法人鶴岡市開発公社（加茂水族館）
- ・山形県漁業協同組合
- ・第十一幸運丸
- ・十和建設株式会社
- ・株式会社渡会電気土木
- ・OKIサーキットテクノロジー株式会社
- ・山形日産自動車株式会社
- ・トヨタカローラ山形株式会社
- ・株式会社ゼロエミッション
- ・株式会社野口
- ・有限会社山東設備

- ・株式会社山形イエローハット新庄店
- ・阿部多株式会社
- ・医療生活協同組合やまがた
- ・丸善食品工業株式会社
- ・株式会社平田牧場
- ・株式会社平牧工房
- ・太田産商株式会社
- ・株式会社庄内浜食品
- ・東北日本ハム株式会社
- ・まるい食品株式会社
- ・株式会社鶴食
- ・株式会社マルニ鈴木食品
- ・株式会社主婦の店

【県外】

- ・新潟県水産振興協会
- ・株式会社ブルボン村上工場
- ・株式会社岩船港鮮魚センター
- ・山北木材加工協同組合
- ・商船三井フェリー株式会社
- ・佐渡汽船株式会社
- ・北星海運株式会社
- ・八戸船舶株式会社
- ・第一貨物株式会社
- ・西濃運輸株式会社浜松支店
- ・紫竹山自動車株式会社（車検のコバック）
- ・日東水産株式会社石巻営業所

- ・勝倉漁業株式会社
- ・枝幸ほたて漁業共同企業体
- ・Hassen株式会社

【公務員等】

- ・海上自衛隊（一般曹候補生・自衛官候補生）
- ・陸上自衛隊

県外からの志願者も入学できます！

前期(特色)選抜および後期(一般)選抜において県外からの志願者を受け入れています。

本校は、山形県内唯一の水産科を設置し、水産業をはじめ、食品加工やマリンスポーツなど、水産・海洋教育の範囲を広げ幅広い教育を展開しており、県外からの志願者も大歓迎です。

SNSにより日々の写真を公開中！！

加茂水産高校では日々の授業の様子やイベント、研究の成果を Facebook、Instagram 等、各種 SNS にて紹介しています。水産高校らしい情報発信、是非ともフォローして見て頂ければと思います。



HP



facebook



Instagram



アクセス【JR】

- 鶴岡駅 → 羽前大山駅（羽越本線）[時間：約6分]
- あつみ温泉駅 → 羽前大山駅（羽越本線）[時間：約30分]

【バス】（湯野浜温泉行）

- 鶴岡駅 → 加茂水産高校前 [時間：約30分]
- 鶴岡市役所前 → 加茂水産高校前 [時間：約20分]
- 大山郵便局前 → 加茂水産高校前 [時間：約10分]



山形県立加茂水産高等学校

〒997-1204 山形県鶴岡市加茂字大崩 595 TEL: 0235-33-3031 / FAX: 0235-33-0465
E-mail: ykamo@pref-yamagata.ed.jp URL: http://www.kamosuisan-h.ed.jp/

